

北加賀屋にある

つくる心

対談

芝川理事長×西原区長

船を造った歴史と

未来への想い

名村造船
北加賀屋

木津川沿いには、大正と昭和にかけて、多数の造船所が立地していました。その後、産業構造が大きく変化したことから生産拠点の移転や撤退が進み、千島土地株式会社から賃貸していた名村造船所大阪工場も、昭和63年に同社に返還されることになりました。こうした中で、平成19年に工場跡地は国の「近代化産業遺産」に認定され、これをきっかけに、現在では「アート発信地」として新しい創造の場に生まれ変わっています。



西原区長



一般財団法人
おおさか創造千島財団
芝川理事長

西原▶北加賀屋でのアートイベントは千島財団がいろいろ手掛けられたのが一番大きなポイントだと思っていいます。きっかけは何だったんですか？

芝川▶時代背景的にいろんな施設が閉鎖され、どんどんアーティストの活動の場がなくなっていると感じています。長期的に腰を据えてやりたいという話があって、今に至っているということですね。

西原▶地域については、どう感じていますか？

芝川▶あと三、四十年したら戦後間もない人口に戻り、おそらく今以上に東京一極集中が進むに違いない、そんな姿になってもなんの不思議もないと思います。なので、もっと特色あるまちづくりをしないとけないと思っています。

西原▶まちづくりには、もちろん行政もすぐ力を入れたいといけないし、土地を持っている千島さんのお力も欠かせない。住んでいる方々の意見も必要だと思います。いい感じでアートが根付いてきていると僕は思っています。

芝川▶これには転機がありました。この地域が近代化産業遺産に選ばれたことです。区が扇の要になって、我々地主、地域住民の方々、アート関係者がまとまりました。

西原▶そういうところがうまく結びついて、地域の方々もうまくのつぎて頂いたり、子どもたちもいいことだと思ってもらえたら嬉しいですね。

芝川▶地域の方々とも、考えを伝えあうことで、「まちのためになるね」と拒絶反応もなくなり、いい関係にあります。

西原▶今後の話になりますけれども、北加賀屋はどうなっていくかと思えますか？

芝川▶ひとつは木津川沿い工業専用地域。一時代前の工業のイメージは「もの」なんです。でも今は、コンテンツが工業製品みたいになってきたんで、僕は工業地帯の新しいまちづくりの手法として「コンテンツ」作りを打ち出しているかと思っています。工業というイメージもどんどん変わっていきますからね。

西原▶そうですね。もはや世界はコンテンツで動いていますからね。ものをコピーして作ることも、どんなイメージでものを創造していくかという方が大事だと思います。北加賀屋がその起点になればいいですね。

芝川▶まちづくりになったらある程度角度を変えてみてやってみないと、物事を杓子定規に考えてしまうと金縛り的なものになって動けなくなってしまう。さっきの工業専用地域もそういう解釈でいけると、何も前に進まないのかなと。



名村造船所跡地前の壁画

インタビュー

まちの魅力をつくる

北加賀屋 × 人

北加賀屋地域には、「さざんか加賀屋協議会」という地域活動協議会が組織されています。地域の皆さん自らが、地域のさまざまな問題の解決や地域コミュニティの活性化に向け、色々な活動やイベントを行っています。



さざんか加賀屋協議会
佐藤副会長

いつから北加賀屋に？

▼高校卒業後、18歳のときに西成区から引越してきました。その後、結婚し、現在の家に住んでいます。

▼北加賀屋のお気に入り・おすすめの場所？

▼北加賀屋天満宮はおこなな雰囲気があり、おすすめの場所です。「気」をもらってください。

▼北加賀屋の良い所は？

▼住んでいる人がみんな気さくで、お付き合いも広いです。町会のいろいろな行事があり、協力もしてくれて楽しいですよ。最近は身体がついていかないので、

▼アートによって地域がどう変化した？

▼いろいろな人が北加賀屋に来るようになり、たくさんの方が集まるようになってきました。特に若い方が多く、新しいお店も出て、年配の方もそこに行くようになりました。年齢の差がなくなるというのかな、若者が活発になってきたなと思います。まちも活気ついてきて、外国の方も見るようになったかな。

▼地域活動を通じて得たことは？

▼空気を読まないといけないことを学びました。それから、地域をまとめていくためには、決める時はぱっと決めないといけないということを経験させて頂きました。判断が大切ですね。でも、難しいですね。

▼地域活動への想いを聞かせてください。

▼いろいろな町会の役を経験させて頂いて良かったなと思っています。苦しいことや、涙したこともあります。それ以上に、勉強をさせて頂き育ててくださった町会の人たちに感謝しています。

▼これからの北加賀屋への想いは？

▼地域の方々も仲良くなれば良いと思います。また、女性の地位が上げられると思います。そのためにも、自分がしっかりしないとけないですし、自分自身はまだ十分でないと思います。

いろいろな行事がたくさんできているので、このまま発展していけばいいなと思っています。それから福祉会館でいろんな老人向けの講座が開かれているので、これからのようなものが充実していければより暮らしやすくなるのではないのでしょうか。